

Cheer

5

Cheer=応援すること……喝采すること……
激励すること……元気がよいこと……
気分のよいこと……おいしいこと……



京都学園大学同窓会

Cheer!
Cheer!
Cheer!



ふと学生時代を追体験する日。

1年に1回そんな日があつていいと思いませんか？ 同窓会員のみなさん、お元気ですか？ 第1期生の方から、今年卒業したばかりの第19期生のみなさんまで、それぞれ時代も年齢も大学生生活の思い出も異なる同窓会員諸姉妹のみなさん。だからこそ、このCheerで、いろいろ語り合いませんか？ ふと学生時代を思い出して、その追体験に時間を忘れる時が、1年に1回あつてもよいと思いませんか？ そんな時、あなたの同窓生も、きっとあなたのことを思い出しているに違いありません。

あなたの投稿が、黄金の学生時代を
思い出すキッカケになります。

ところで、わが同窓会の応援マスコットのチア・ガール。創刊号で元気いっぱいの笑顔で登場して以来、今号が5度目のステージ。今号でも、Cheer、Cheer、Cheer！ 応援してよ、投稿してよ。と、声をからして、みなさんに呼びかけています。この同窓会誌Cheerは、みなさんのツー・ウェイ・コミュニケーション・ツール。このCheer誌上が、みなさんのお便り、近況、活躍ぶりの交換の場となれば同窓会事務局は願っています。あなたの投稿が、同窓生を、あの黄金の学生時代へと連れ戻すキッカケとなり、同窓会人脈をさらに強めていくことになれば、どんなにすばらしいことでしょう。

投稿、スナップ写真、ハガキ、結婚式のVTR
その他なんでも送ってください。

そこで、このCheerへの投稿をお願いします。みなさんの身の回りに起こった出来事、会社のこと、恋人のこと、学校での思い出、花嫁募集中、よろず相談、なんでもいいのです。写真であれ、手紙であれ、Cheer編集部あてに寄せてください。Cheerとは、激励、喝采、声援を意味します。みなさんからのCheer、お待ちしております。

- 投稿による応援の仕方■
- ① 投稿内容は不問、量の多少は問いません。
 - ② 見合い写真、古い写真、近況写真、なんでも結構。
 - ③ その他、どんなことでもお便りを。
- ①～③でも、どんなことでも、京都学園大学同窓会編集部へ郵送してください。同窓会を応援して下さった方には、粗品を差しあげます。

今号の見どころ読みどころ

INDEX

がんばってます■特集ドキュメント

それぞれの卒業後を追う

KGU特別企画・第1弾

ドキュメント① 夏の沖縄から

甲子園の高校野球が始まると、あの県には彼がいたなど同窓の友達を思い出します。

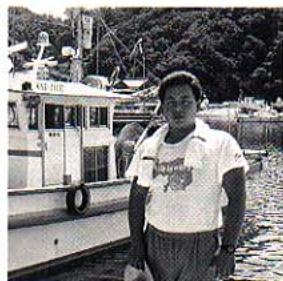


沖縄県那覇市にある婦人服の店、ファッション・トモの経営者、辺土名朝男さん(昭和60年卒業)は、地元で商売に打ち込んでいた。

3

ドキュメント② 夏の小豆島から

ノリの養殖で海と戦いながら、どこかで同窓生も同じようにきつとがんばっていると思う。



香川県小豆島の坂手にある朝森水産の3代目、森俊洋さん(平成2年卒業)は、ノリの養殖と漁業で、たくましく海とたたかっていた。

5

フォト・ルポ ラグビー部

今年の夏から秋へなぜかラグビーが気になるグラウンドです。



今年は強いと、もっばらの噂の現役ラグーマンにインタビュー。

7

大学トピックス

大学の話題をパッケージにしてお届けします。



同窓会が寄贈した噴水で、キャンパスの洗心池はシェイプアップ。

9

投稿コーナー/最近の韓国事情レポート

大学職員 並河 淳一

10

メッセージ/経営学部長より

11

KGU創立20周年記念事業
寄付者名簿
京都学園大学 '92募集要項

12

KGUクラブ活動レポート
&同窓会決算報告

13

紳士録⑤ WHO'S WHO



ENTONA ASAO
それぞれの卒業後を追う ①夏の沖縄で
ファッション・トモ(オーナー)
辺土名朝男さん(昭和60年卒業)
を訪ねて



那覇のむつみ橋通り、別名水上商店街で。

辺土名朝男さん(30)は、沖縄県那覇市で、婦人服の小売と卸の店、ファッション・トモを経営している。那覇いちばんの繁華街の国際通り。この通りのほぼ真ん中にある三越のあたりから、3つの商店街がうねうねと南下している。東から、平和通り。むつみ橋通り。市場本通り。辺土名さんのファッション・トモは、国際通りから、むつみ橋通りに入って150メートルほど歩いたところにある。

「ご覧のとおり、ごちゃごちゃした小さな店が並んでいる商店街です。平和通り、市場本通りも同じで、市場本通りでは食料品から雑貨まで、何でも揃っている。むつみ橋通りは、ほとんどが婦人服の店で、ここは川に蓋をして、その上にできた通りです。」

戦後間もなく、この通りの下を流れていた川の上に板を渡して仮設の商店街がうまれ、それがまとめられて、今の商店街に。むつみ橋通りは、今も水上商店街と呼ばれている。

「戦後、ここに店を開いた1代目に代わって2代目、あるいは別の人が入ってきて、この商店街も世代交代の時を迎えていますね。」

自分の店の経営と、商店街の将来と。

辺土名さんは、'85年に母校を卒業後、沖縄相互銀行(現・海邦銀行)に就職した。しかし1年で退職して、むつみ橋通りにあるお父さんの本店で修業を始めた。

「銀行勤めで融資のなどを勉強して、そのあと商売を始めよう。父の気持ちもわかっていましたから。」

お父さんの本店で2年間の修業のあと、自分の店をもったが、辺土名さんは、思っていたより商売がむづかしいことを痛感している。

「最初は、これからは父のような経験とカンではやっていけないと思っていたのですが、その経験がすごいんですね。」

そうした店の経営のことだけでなく、むつみ橋通りそのものの今後をどうするかということもある。沖縄でも、DCブランドを扱う新しいセンスのブティックがどんどん登場してきている。

「もうこの通りには、若者たちが寄りつかなくなっている。お年寄り、主婦、それに離島の人。台湾からの観光客。この再開発を那

覇市も考えていますが、たとえば、この界隈を東京のアメ屋横丁や東南アジアの国のパザールのような観光と商売が両立する商店街にできないかと。そんなことも考えています。」

通り会の会長のお父さんに代わって、辺土名さんは毎月商店会費を集めている。そんな時、この通りの将来について、いろいろ商店主と話し合う時間をもつようになっています。



選択に迷うと、同窓生を思い浮かべる。

辺土名さんが母校を志望したのは、京都の大学に学んで、教員免許を取りたかったから。大学では、よく勉強した。いつも同窓生にノートを貸す方だった。

「1回生は第一学寮で。そこでの友人たちとの出会いが、今の僕をつくったと思う。沖縄にそだった人間の発想はわかるのですが、北陸地方などの雪国の友人の考え方には驚きました。」

今でも選択に迷うと、同窓生の顔を思い浮かべて、彼らの思考方法を検討してみる。

「彼ならこう考える。彼ならこう振舞うと。」
今年の夏、沖縄水産が甲子園をわかせたが、いつも高校野球が始まると、TVをみながら、同窓生のことを思い出す。

「あの果からは、あの彼が。あの町からは彼が学んでいた。と、中継をみながら、大学でいっしょだった友達を思い出すのです。だから甲子園が始まったら、僕のことも思い出してほしいと。それから、沖縄にやってくるものがあつたら、必ず連絡してほしいですね。」

近くにいる高校時代の友人よりも、大学の友達かほんとうの友達のように思えるという辺土名さん。遠く沖縄にいて、なかなか会えないのがもどかしくもあり、残念だという。

「ちょうど30歳になったかならないか。みんな社会の中堅として、がんばっているでしょうね。一度、再会したいですね。」



あの日には彼がいたなと
同窓の友達を思い出します。
いつも甲子園が始まったら
あの県には彼がいた、

ENTONA ASAO

ファッション・トモ
辺土名朝男(30)(へんとな・あさお)
'61年沖縄県那覇市生まれ。
'85年京都学園大学経済学部経営学科卒。
沖縄県立小禄高校出身。
'89年に結婚した奥さんとの間に来年二世が誕生する。
「いろいろな先生との思い出が残っているけど、特にゼミの森田先生には公私ともお世話になりましたね。」



ノリの養殖と漁業で
海とたたかいたながら、
同窓生も同じように
がんばっていると思う。

M ORI
TOSHIHIRO

朝森水産
森 俊洋(もり・としひろ)
'67年香川県小豆島生まれ。
'90年京都学芸大学経済学部経済学科卒。
香川県立小豆島高校出身。
まだ24歳の若さだが、朝森水産の3代目として花嫁募集中。
「同窓の黒崎君と長町君とは、よく会っています。
それ以外のひとは県外に就職した。
同窓生に何か? 僕も、こうしてがんばっているから、
がんばってほしい。」

M ORI
TOSHIHIRO
それぞれの卒業後を追う @夏の小豆島で
朝森水産(3代目)
森 俊洋さん(平成2年卒業)
を訪ねて

**ノリの養殖に、
さわら漁まなかつお漁を。**

森俊洋さん(24)は、香川県小豆島の坂手で、ノリの養殖を中心に漁業を営む朝森水産の3代目である。坂手港から海岸線ぞいに南へ約10分ほど歩いていくと、小さな入江に面して、朝森水産のノリの貯蔵タンクと工場が見えてくる。

「去年亡くなった祖父が始めて、僕で3代目です。ノリの養殖と、さわら、まなかつおなどの漁をやっています。父と叔父、それに僕の3人でやっている小さな会社です。」

ノリの養殖は、9月末から3月末まで。そのあと4・5・6月がさわらの流せ網漁、そして7・8・9月と、まなかつお漁という1年の仕事のサイクル。

「ノリの養殖は、9月から準備に入って、9月末にタネ付け、10月から、その網を海に張って養殖して、12月から刈り採り。それを製品化して3月末まで出荷していきます。」

タネ付けは、岡山まで網を運んで業者にやってもらう。養殖の網は、1枚が巾2メートル弱で、長さが23メートル。合計1200枚。これを畳んで岡山まで船で運び、タネ付け後それを取りに行き、海に掛け、ロープと錨で固定する。そして、刈り採り、冷凍、ミンチ化、製品化という工程。

「刈り採ったあと、冷凍から製品化まではオートメーションですが、それ以外は手仕事。経験と体力が勝負ですね。」



**ノリの養殖は、
海と男のたたかいだ。**

ノリの養殖は、その年の気候と水によって左右される。また養殖の過程で、何度もノリの病気の予防をしてやらなければならない。

「暖冬だと、いいノリは採れない。寒くないと。それから真水が流れ込んで塩分が少ない海の方がいい。また予防のため、1シーズン6~7回は、海に張った網を引き上げて、薬品に浸ける。」

朝森水産のある坂手は真水の流入がない。真水は、その年の雨次第だ。同じ小豆島でも、北浦地区には、岡山の川水の流入があって、よいノリが採れる。

「同じ小豆島でも、坂手のノリは1枚10円前後だけど、北浦は18円~20円ですよ。」

しかし森さんは、少しでもよい製品をつくりたいと、いろいろ工夫を凝らしている。

「去年は、養殖の網を張る場所を変えてみた。今年は、網を張る時期をちょっとずらしてみようかと。」

網を張る場所を変える時、海上保安庁の許可がいる。また網を回収する時期が遅れると漁協に罰金を払わなければならない。繁忙期に頼む人手の件数も高くなっている。

「自然とのたたかいはなくて、いろいろな悪条件での仕事だけど、この仕事、僕は好きで、面白いですよ。」

**いずれは、
観光漁業を取り入れて。**

森さんは、母校を卒業後、すぐ家にもどって、家業についた。森さんの同期生に、小豆島の内海町出身者が8人もいた。そのうちの黒崎邦光さんと長町耕作さんも小豆島に帰って内海町の役場に勤めている。

「学生時代は、いちおうよく勉強した方かなあ。遊ぶところもなかったから。それに休みは家の手伝い。春休み、夏休み、4~5日の連休でも、家に帰って仕事を手伝っていました。」

森さんは、昨年から地域の青年団の演劇部に入った。内海町青年団の演劇部は、コンクールで全国優勝9回の実績があり、昨年度も香川県で1位になって、東京での全国大会に出場した。

「去年は裏方とチョイ役で出ただけ。島の無気力な青年の問題を扱った創作劇でした。」

小豆島でも若者の数が減ってきている。漁協の会合でも青年団のあつまりでもそのことが話題になる。島を活性化させるにはどうすればよいか。これも今後森さんが取り組んでいかなければならない課題のひとつだ。

「父が健在なうちは、このまま父のやり方について、そのあと見せる観光漁業を取り入れていくことも考えていこうかと。また、セミナーハウスやペンションなどの経営も組み合わせるかどうか。いろいろ考えているところです。」





楕円のラグビーボール。この気紛れなボールの魅力に青春をかけるファイティーン。

KGUラグビー部に急接近してみると

今年の夏から秋へ なぜかラグビーが気になる グラウンドです

カンビールの話ではなく
今年は母校のラグビー部が注目株ですよ



今年から、フォワード、バックス別々に練習できるようにになった。今後がますます楽しみです。

今年のラグビー部は強そうだ。例年のチームとは違うぞ。なぜか今年は、わがKGU京都学園大学ラグビー部の評判が急上昇。ここ数年、キープしてきた4部リーグから3部リーグへ昇



モビルでの、激しいつづしあい。まっぴり練習がつづくみんなの息もあがってきているが、へたとへとならなくても、からだがついていく。

格かと、もっばらの噂です。そこで、夏の終りのある日、なつかしの母校のグラウンドに現役ラグーメンを訪ねて、直撃インタビュー。この噂と評判のもとを探ってみました。

まずは、この日のインタビューの一部を。インタビューに答えてくれたのは、キャプテンの岩永宏樹くん(ナンバー⑧・4年・経営・京都商業)、副キャプテンの竹之下茂敏くん(ナンバー⑮・4年・経済・大阪初志)、そして主務の村上敦治くん(ナンバー⑩・3年・経営・亀岡)。

(今年は強いともっばらの評判だけ?)

⑧「ええ。この4年間、僕が在籍したチームで、いちばん強いですね。手応えが違います。」

⑮「僕も同感です。今年は3部Cリーグ入りができるかもしれない。そんな勢いです。」

⑩「そのためには、現在の関西学生リーグ4部で優勝すること。そして、4部4リーグ1位4チームのトーナメントに勝って、入れ替え戦に出ること。それがチームの目標です。」

(なぜ急にそんなに強くなったの?)

⑧「いつもメンバーを揃えるのがやっとだったのが今年は一応17名の部員



グラウンドの片隅には、いつもアイスボックスと冷たい麦茶が。短大生3名をふくむ女子マネージャー5人の心づくし。



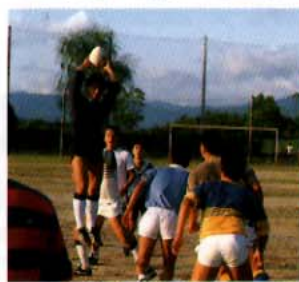
がいます。それと、ここにいる村上がチームを引っばっている。また女子マネージャーが5人も入って、よく世話をしてくれていること。例年のチームと意気込みが違います。」

⑮「チームの構成も、4回生3名、3回生3名、2回生3名で、1回生が多い。来年はもっと強くなると思います。」

⑩「部員が増えて、フォワード、バックス別々にフォーメーションプレーの練習ができるようになったことも大きいですね。」

(もっと強くなるためには何が課題となる?)

⑧「チームの弱点はバックスの防御で、これを強化すること。それから長期的には、もっと部員を増やすこと。最低30名はいないと。そのため、大学にも協力してもらわないと。」



ラインアウトで、スローイン。このマイボールのキープ率は100パーセントに、練習に熱がこもる。

(大学はどんな協力とバックアップを?)

⑧「今年からセレクション(スポーツ推薦入試)がなくなりますが、よい選手があつまるかどうか。まず第一に、よい選手を入学させることを考えてほしいですね。」

(同窓会として協力できることはありますか?)

⑧「やっぱり、よい選手をあつめるための協力をお願いします。また大学当局にも働きかけていただきたいですね。」

⑮「それからOBの方

に練習や試合を見に来ていただきたいということ。やっぱりOBに見られていると練習も違ってくるから。女子マネージャーもいますので、お茶のサービスくらいはします。」

⑧「ラグビー部の先輩には、ぜひ誰かコーチに。今の監督さん(研武さん)にも、お仕事の関係で、毎日顔を出してもらえませんか。」

⑩「ちょっと、てっかい要望をいうと、ラグビー部の合宿所なんかを寄付してもらえたら、もっともっと強くなりますよ。」

こんな同窓会とOBへの注文に、わがCheerの編集スタッフも、タジタジ。同窓会長に直訴しかねない彼等の迫力に、うむ、後輩たちもがんばつとる。これなら強くなる。と、納得したのでした。

最後に、特にラグビー部OBの同窓会員諸兄に、後輩たちの熱烈な要望とメッセージを簡潔書きにしておきます。

1: とにかく一度、試合と練習を見に来てくだ



いつも女子マネージャーの誰かが練習を見まわっている。その視線が、まぶしい。

2: コーチを引き受けてくださる先輩は、いませんか。名選手ならずしも名コーチならずで、ラグビー経験者のOBの方なら、どなたでも。



今年のラグビー部を引っばる岩永宏樹くん(⑧キャプテン)と竹之下茂敏くん(⑮副キャプテン)。ファイティーンの名前は厚い。

3: 現在、ラグビー部OB名簿を作成中ですが、17期生以前のOBの方は、ご連絡を。試合のご案内も出せませんので。

4: 練習は月曜～金曜午後4時10分から、土曜は午後1時から。美人のマネージャー5名がお茶のサービスをします。

さて、同窓会員諸兄姉、ラグビー部OBのみなさん。こんな後輩ラグビーの熱烈メッセージに応じて、あの懐かしのグラウンドを訪ねてみようではありませんか。



今年のラグビー部は、ちょっと違う。強そうだ。ゴールのポールと龍尾山をバックに、練習のあと、全員で記念撮影。3部Cリーグ昇格なるか? ファイティーンは、闘志満々。

ラグビー部の基本は、パスワーク。これでもか、これでもかと、基本に立ち帰って、あくまでパスワークの練習がつづく。



本誌「Cheer」の第4号の11ページには、「経営学部へ、発展的新スタート」とのタイトルをかかげる一文が見えます。この文章に述べられているように、本学当局から経営学部の設置について平成2(1990)年6月30日に文部省に申請され、同年12月20日付でこれら認可され、平成3年4月1日、ここに経営学部の誕生を見るにいたったのであります。

わが京都学園大学は昭和44(1969)年4月に経済学部だけの単科大学として成立・出発したことは周知の通りであります。実はこの経済学

経営学部の新しいスタートにあたって

経営学部長
三上隆三

部は、当初から、経済学科と経営学科との2学科によって形成されるものであったことも周知のところである。この大学創設以来の経営学科が経済学から発展的に分離をとり、これが母体となって新経営学部が形成されたものでありますから、わが経営学部は文字通りの新設ではありません。本学創設以来の20年間にわたる学問的蓄積があります。新学部設立にあたっては、これまで経済学部経営学科を形成していた強力なスタッフに、新たに招聘した人材をも加えた充実した教授陣容がととのっています。これをもとに経営学部は新たな第一歩をふみ出したのであります。

敗戦以来のわずか40年間に、日本は零に等しいところから頑張って、奇蹟にも近い世界での経済大国の域に到達しました。それにともなって、社会は情報化・国際化・多様化といった急激な質的变化をとりつつあります。このような社会は、大学に対して新しい経営の学問的知識

をもち、経営の技術、とくに簿記・会計の実践力、それに付随してのコンピューター・ワープロの駆使力をもち、バランスシートを見たり四則の諸条件からの的確にしてすみやかな経営判断力を発揮しうる経営人を要望しています。これにこたえるためには、これまでのように経済学部の枠のなかでは不十分であり、したがって経済学部からの独立を果たしたわけでありすが、新経営学部では、各自の研究テーマについて体系的効率的に学修してもらうため、ゼミナールはもちろんのこと、コンピューター等の機器を駆使する実習学科・トピカルな問題を取扱う経営特別講座等をふくむコース制をとることにしました。コースは学部の学科にも匹敵するものですが、3分して、経営管理コース・会計コース・経営情報コースの3コースにわけ、経営の知力・実践力・判断力をそなえた人材を養成し世に送り出そうと考えております。

卒業生の皆さんが京都学園大学の卒業生として母校に大いなるプライドを持たれるか否かは、実はわれわれ教職員の努力にかかっております。特に誕生間もない経営学部にはこのことは切実であります。それだけに皆さんの御期待にこたえるべく、ひいては上記の社会からの要請にも応えるべく、教職員一同は一致協力して職務にはげむ所存であります。しかしこれからは多くの予期しがたい問題・予測できない困難が出現してくるものと思われまますので、新経営学部の順調な発展とその充実のためには、同窓の皆さんからの多大な御支援御協力御指導を願わなくてはならぬものと思われまます。その節にはどうか格別の御高配を賜りますよう本誌紙面をかりまして願ひ上げまます。



KGU創立20周年記念事業 ■ 寄付者名簿(追加)

ここに謹んで厚く御礼申し上げます。

※ここに掲載するのは、平成2年11月1日から3年10月31日までにご寄付していただいた方です。

石田憲二 上村公一 岸中伸一 木村洋次 紺野竜一 筒居晃弘
東端 勇 中川 知 長井義樹 福知 孝 部谷京子 遊佐 豊

(敬称略)

京都学園大学創立20周年記念事業

同窓諸兄姉へご寄付のお願い

わが同窓会の会員諸兄姉におかれては、ますますお元気で活躍のことと思います。私たちの母校は、昭和44年4月に開学、昨年をもって満20歳を迎えました。

時あたかも昭和から平成への改元の年に、こうして創立20周年を迎えた母校は、待望の新学部(法学部)をスタートさせ、単科大学から総合大学への歩みを力強く歩み出しています。

そして母校では、この創立20周年を記念して、さまざまな記念事業をおこない、そのメイン事業として竣工した記念会館に

は、わが同窓会事務局も設置されました。母校の発展はわが同窓の願うところであり、これらの記念事業の遂行を願って、同窓会では役員会で事業への全面的な協力を申し合わせ、会員諸兄姉にご寄付のお願いをしてきました。

この結果、平成3年10月31日現在、このページ掲載の同窓諸兄姉から総額260万1000円のご寄付をいただいておりますが、この募金活動は引きつづき平成4年3月末まで継続いたします。

つきましては、何かとご消費多端の折、

まことに恐縮とは存じますが、ここに再度、会誌Cheerの誌面を以って、ご寄付のお願いを申し上げる次第です。

わが母校とわが同窓会の一層の飛躍のために、ご理解とご協力をたまわりますようよろしくお願い申し上げます。

平成3年11月
京都学園大学同窓会会長
浅野 真実

募金要項

- 募金対象物 / 大学創立20周年記念会館
- 募金目標額 / 2億円
- 寄付金の種類 / 個人を対象としてお願いするもの(1口1万円)
- 募集期間 / 平成4年3月末まで
- 申込方法 / 同封の振込用紙による①銀行振込②郵便振込のほか③現金書留によるお払い込みもお受けしています。
- 減免税措置 / ご寄付いただいた金額は個人の所得から控除され、税法上の優遇措置を受けることができます。
- 募金事務局 / ☎07712・2・2001(代)

引き続き御協力の程よろしくお願い申し上げます。

京都学園大学 '92募集要項(平成4年度)

母校の来年度(平成4年4月入学生)の募集要項が決まりました。もしお近くに母校の志願者がいたら教えてあげてください。

● 募集学部・学科・定員

経済学部経済学科	250名
経営学部経営学科	250名
法学部法学科	160名

※経済学部経済学科と法学部法学科は、上記の定員数より、それぞれ50名ずつの臨時定員増申請中です。

● 試験場

本学のほか、東京、名古屋、金沢、広島、高松、福岡

● 選考方法

経済学部	● 英語 I・II	2教科目の学力テストの総合点により選考する。すべての科目に記述方式とマークセンス方式を併用。
経営学部	● 「国語 I・II(漢文を除く) または数学 I」から1科目	
法学部	● 英語 I・II	● 国語 I・II(現代文のみ)

● 試験選考日程

	試験日	受付期間	合格発表	入学手続
法学部	2月1日(土)	1月7日(火) ~ 1月17日(金)	2月15日(土)	2月21日(金)
経営学部	2月2日(日)			
経済学部	2月3日(月)	1月17日(金)		

体育系クラブ

ラグビー部

Cリーグ昇格をめざして多彩にやっています

今年は、17人という数少ない部員ながらも、一人ひとりが力を張って、日々の練習に励んでいます。練習では、走り込みを中心に、フォワード、バックスに分かれての練習に力を入れ、多彩にやっています。リーグ戦では、チーム一丸となって、Cリーグ昇格をめざし、がんばります。

硬式野球部

秋季リーグ6連勝勝点3で優勝めざす

現在、野球部は部員数40名で、東條部長、前田監督のもと、毎日練習に励んでいます。春のシーズンは8勝1敗勝点4で、あと佛教大に勝てば、念願の神宮球場出場までこぎつけたのですが、残念ながら思わぬ連敗を喫してしまい、結局8勝3敗で3位に終わりました。その偉大は神宮大会でベスト8まで勝ち進んで、大活躍したのは嬉しいことですが、やはり自分たちが出場してこそ京都学園大学の名を挙げることができたのだと、部員一同心にかみしめて、苦しい練習に励んでいます。この秋のシーズンは、現在まで6連勝勝点3で、好調なすべり出しています。このまま突っ走って最後の佛大戦に全力投入をと考えております。先輩の皆さんも応援をお願いします。
 ■4月・5月・6月…京滋大学野球春季リーグ戦出場(8勝3敗3位)／新人戦(2位) ■9月…秋季リーグ戦(9月20日現在6勝0敗・首位)

軟式庭球部

関西学生リーグ8部2位で健闘しています

現在、我々は男女あわせて約30名で活動しており、関西学生リーグ8部2位と健闘しています。

この夏休みには、西日本学生大会出場、岐阜での合宿、一般の大会への参加など、練習だけでなく、対外的にも大活躍。今のところ学生大会で練習の成果は出ていませんが、京都市の一般の大会で準優勝をおさめるなど、それなりの結果も出てきています。これからの大会においてもよい結果を残せるよう練習していきますので、ご声援ください。

■5月…関西学生リーグ(8部2位) ■8月…西日本大学対抗／西日本学生

陸上競技部

12月の京都学生駅伝で上位入賞をめざす

卒業生のみならず、ついに亀岡では無敵になるまで成長しました。これも、毎週土曜日グラウンドに出現する「パンチパーマ風ヘア+サングラス」の「一見◎さんと見まちがう監督の、いかつと熱意と『晩めし食わしたるがな』の一言に見事乗せられた結果でしょう。しかし、これに満足する監督、そして私たちではありません。京都、そして関西で通用するチームにならんといかん！という監督の口癖にうなずきながら、通用するにはもっと晩飯おごってください。と心の中で叫んでいるなんて、とても口に出しては言えませんが、来る12月1日の京都学生駅伝で、必ず上位入賞を果たし、今後の飛躍の足掛かりにしたいと考えています。応援してください。
 ■8月…亀岡選手権において100m優勝森真也(大会新)・2位阿部浩士(大会タイ)、200m優勝出口貴章(大会新)・2位阿部浩士(大会タイ)、800m優勝鈴木義尚(大会新)、1500m優勝鈴木義尚(大会新)、5000m優勝西村亘司(大会新)／最優秀選手賞鈴木義尚(法・3)

アメリカンフットボール部

2部復帰目前ハイパーオフェンス完成です

我々アメリカンフットボール部は、年々、部員数も増え、ついに40名をこえて、今では活気あるクラブとして注目されています。現在は、シーズンに向け、勝つための練習をやっており、バックス陣にはスピードと技が、レシーバー陣にはキャッチングと1対1に競り勝つ力が、ライン陣にはなによりも重量感あふれるパワーが身につけてきています。これにより、我々がめざしてきた、ハイパーオフェンスが完成しつつあります。このオフェンスを率いて、今シーズンは全勝優勝し、先輩たちがプレーしていた2部復帰をぜひとも成しとげたいと考えています。ご声援を。
 ■4月…VS大阪学院大学(8-6) ■5月…VS鳥取大学(6-6)／VS佛教大学(0-8) ■6月…VS追手門学院大学(20-0)／VS天理大学(22-0)／VS京都府立大学(22-12) ■8月…合宿 ■9月…シーズンin!

少林寺拳法部

演武祭へ気合いと張りの練習の毎日です

現在、わが部は月曜日から金曜日までの放課後に練習しています。少人数なため、多少迫力に欠けるところがありますが、気合いと張りがあり、練習時以外でも和気あいあいとしています。夏の本部合宿も無事に終了し、今は秋期演武祭に向けて練習に励んでいます。合宿で得たものを生かし、がんばっていきたくと思っていますので、よろしく。

文化系クラブ

美術部

短大生を含め女の子が部員の3分の1以上に

今年の我が部は、前期で歓迎展、写生大会、新人展と、積極的な活動を展開しています。またクラブ内、クラブ間の交流をはかるため、ソフトボール大会、ピリヤード大会、ボウリング大会、カラオケ大会などに参加して、盛りだくさんの内容の活動を展開しています。さて、今年の我が部の部員数は、4回3名、3回2名、2回4名、1回生14名で、多人数のクラブとなり、特筆すべきは、女の子が短大生を含め、全体の3分の1をこえたことです。これから後期には、龍尾祭での展示会など、いろいろな催しを計画していますので、時間がございましたら、OBの方も是非おこしください。お願いします。
 ■4月…歓迎展 ■5月…写生大会 ■6月…ソフトボール大会(1勝2敗) ■7月…新人展

法友会

また創部3年目のOBのいないクラブです

現在の法友会の活動は、憲法・民法・商法・刑法の4つを中心に研究会をもつこと。また部員の結束をはかるために、研究会はもちろん親睦会などをつうじて、横の同学年の関係、さらに縦の上下関係をよりよくすることをめざしています。それから法律を理解するために、実際に裁判所の見学にも。証券取引所も見学しました。また創部3年目、OBの方はいないので大変なんですけど、今後は資格試験の研究会を本格的におこなうことと、ある問題について研究会で話し合い、教授を交えてディスカッションできるようなクラブにしていきたいと考えています。よろしく。

■4月…新龍祭(新入生勧誘) ■5月…裁判所見学／新歓コンパ

■6月…ソフトボール大会(4部合同) ■7月…宅建ガイダンス ■8月…合宿(小豆島) ■9月…ロングミーティング／証券取引所見学

鉄道研究会

時刻表の引き方もわからない新人たちと

ぼくたち鉄道研究会は、1回生4名、2回生5名、3回生3名、4回生4名の計16名で、がんばっています。しかし年々鉄道ファンの人が増え、今や鉄道に興味がある人は半分ほどになりました。今年の1回生なんか、4人中3人がまったく興味なく、「時刻表の引き方がわからない」とか「電車の写真を撮ったことがない」など、先が思いやられます。だから、今年は、せっかく鉄道研究会に入ってくれたので、鉄道にこだわらずいろいろな企画をたてました。夏合宿も北海道でほとんど観光の方に力を入れました。また、JR西日本本社へ龍尾祭用ヘッドマークをつけてもらうよう交渉に行ったり。鉄道ファンだけでなく、ふつーの学生にも満足してもらえるようなクラブに脱皮しようとしています。

■4月…春合宿／夜桜／新歓展示会 ■5月…遊園地／新歓撮影会／ソフトボール大会 ■6月…新歓展示会／コンパ(1回生だけ) ■7月…トロッコ乗り会／コンパ ■8月…夏合宿(北海道)

写真部

これからは歌って踊れる写真部です

OBのみならず、みんな元気にやっています。これからは、歌って踊れる写真部をめざして、がんばります。

■4月…新龍祭 ■5月…新入生歓迎／撮影会 ■6月…例会(写真品評会) ■7月…天の橋立ツーリング／学外展 ■8月…合宿(千葉) ■9月…学内展

平成2年度 京都学園大学同窓会 決算報告

一般会計 (単位:円)	
科目	決算額
前年度繰越金	592,745
会費	13,200,000
雑収入	553,044
積立金より移算	5,000,000
収入の部合計	19,345,789
科目	決算額
事務費	1,139,560
人件費	0
事務補助費	1,139,560
会議費	241,610
会議費	24,770
交通費	216,840
事業費	14,504,472
会報発行費	4,316,876
名簿発行費	1,734,209
總會費	939,900
大学創立20周年記念助成費	4,120,000
助成費	3,393,487
積立金	3,000,000
事業積立金	3,000,000
予備費	0
翌年度繰越金	460,147
支出の部合計	19,345,789

後輩たちにもCheer、その活躍ぶりにご声援を!



高知に帰って、 アウトドア派の生活です。



全国から母校へ入学してくる学生たち。そして卒業後全国で活躍する同窓会諸兄姉。今回のWHO'S WHOは出身地の高知に帰ってファッション量販店で働いている堀江幸司さん(24)をクローズアップ。



堀江幸司(ほりえ・こうじ)

88年京都学園大学経済学部経営学科卒(平成元年卒業)
高知県立高知小津高校出身
「高知出身の坂本龍馬のように、死ぬ時も川上に向かって。そう思って、がんばっています。」

★仕事……堀江幸司さん24は、高知県下でファッション量販店を中心に多数の店舗をもつ株式会社佐佐店のアシスタントバイヤー。「またバイヤーになって三カ月。明日、大阪に出張してメーカーを廻

るのですが、またまた手探りの状態。しかし自分の仕入れた商品がどんどん売れるとうれしいでしょうね。」

★会社……株式会社は、高知県下に約40店舗。そのうち約半数がファッション量販店。そのほかスーパー、輸入家具など、いろいろな専門店も出店している。「高知県下では有数の企業ですが、県外では岡山に一店舗だけ。これからの企業です。」

★経歴……堀江さんは、88年京都学園大学経済学部経営学科卒。ゼミは田畑要二先生の財務諸表論。サークル活動は放送映画研究会。「亀岡で下宿生活。ほとんどクラブ活動中心の学生生活でした。大学祭で、亀岡のいろいろな店の看板娘をイ



ンタビューしたVTRを上映したことも。それが大好評で、今でもクラブの後輩がよく高知まで遊びにくるのですよ。」

★実家……実家は高知市の会計事務所。大学入学当初から父が事務所を継がせたがっていることはわかってはいたが、好きなファッション業界へ。「もともと、この業界に興味があった。就職活動はファッション業界一本。ほかは考えなかった。」

★趣味……写真、釣り。車。趣味は多彩。なかなかのアウトドア派だ。「最近が高知周辺の出でマウンテンバイクを。高知にはほんものの自然がすぐ近くにありません。そういえば母校も自然が豊かです。しかも京都の街へもすぐ出られるところにありましたね。」

★抱負……この近頃の課題は、バイヤーの仕事を感じる。現在は、メンズのシャツ担当だが、やはりレディースを扱いたいと思っている。「レディースはアイテムが多く、月単位で変化していきますから。例えば貴、おばあちゃんを病院に見舞うと、今日きてくれるとわかっていたら着替えといたのにと。ファッションへの欲求に応えていくことが僕の仕事です。」

京都学園大学同窓会

〒621 京都府亀岡市曾我部町南条 ☎(07712)2-2001(代)